きつねと私の12か月 (2007)

LE RENARD ET L'ENFANT
THE FOX & THE CHILD

メディア 映画

ジャンル ドラマ ファミリー

製作国 フランス

色彩 Color

時間 96分

初公開日 2009/01/10

公開情報 松竹

【解説】

「皇帝ペンギン」のリュック・ジャケ監督が贈る感動ファミリー・ドラマ。監督自身の実体験を基に、野生のきつねと少女の1年に渡る切なくもハートウォーミングな触れ合いを、四季折々の詩情豊かな映像を背景にノスタルジックなタッチで描く。

秋のフランス・アルプス地方。少女リラは学校の帰り道、1匹のきつねに出会う。その美しい姿に一瞬で魅了された彼女は、次の日から、またきつねに会いたい一心で森の中を探し回るのだった。あたり一面が雪に覆われた冬。きつねの足跡を見つけたリラは、ちょっとした拍子に足を骨折してしまう。おかげで冬の間は外出できなくなるものの、狐の本を読み想像しながら、きつねとの再会を待ちわびるのだった。春、リラはきつねの巣穴と子狐を発見。あのきつねは母狐となっていたのだ。リラに対するきつねの警戒心は以前より薄れ、彼らの距離は徐々に縮まっていく。そして夏、きつねは自らリラのそばへ寄るほど心を許すようになった。そこでリラはきつねに、“おチビちゃん”という意味の“テトゥ”と名前をつけ、森の冒険を共にする。そんな2人に、再び秋がめぐってくるのだが…。

【クレジット】

監督	リュック・ジャケ	Luc Jacquet
製作	イヴ・ダロンド	Yves Darondeau
	クリストフ・リウー	Christophe Lioud
	エマニュエル・プリウー	Emmanuel Priou
原案	リュック・ジャケ	Luc Jacquet
脚本	エリック・ロニャール	Eric Rognard
	リュック・ジャケ	Luc Jacquet
撮影	ジェラルール・シモン	Gerard Simon
編集	サビーヌ・エミリアーニ	Sabine Emiliani
音楽	アリス・ルイス	Alice Lewis
	エフゲニー・ガルペリン	Evgueni Galperine
	ダヴィド・レイエス	David Reyes
出演	ベルティエユ・ノエル＝ブリュノー	Bertille Noël-Bruneau リラ (少女)
	イザベル・カレ	Isabelle Carré リラ (現代)
	トマ・ラリベルテ	Thomas Laliberté